医療法人財団緑秀会　広報紙

グリーンレター

～Green Letter～

Dec
2014
冬号

老いても足で歩くまち　老いても口から食べるまち　西東京　田無病院

田無病院　症例検討会

10 月 15 日、田無病院症例検討会をエバグリーン田無プラザ内にて行いました。

当日は 90 名近くの医師や医療関係者、市・包括職員、ケアマネージャーが集まりました。1 部に武井医師による講演と、2 部に丸山院長による講演を実施し、大変大きな反響がありました。武井医師による在宅療養者を支援する「後方支援事業」の報告では、武井節とも言えるはっきりした発言で質問者との意見交換には緊張感がありました。また丸山院長の「田無病院の取り組み」では、物腰の柔らかい巧みな話術で「武井先生の毒舌の後だとつまらないでしょうが」と、冗談で会場の笑いを誘いながら今後の田無病院をしっかりアピールして頂きました。講演後は懇親会を行い、大変賑やかな雰囲気の中、職種の垣根を越えて皆思い思い会話を楽しみました。

症例検討会も 5 回目を終え、毎年開催するごとに参加者は増え、そして様々な職種の方々に参加いただいています。丸山院長就任後、多くのプロジェクトを計画・実行している田無病院は、長年地域で暮らす住民にとって安心して生活できるような身近な病院を目指し、医療・福祉関係者とのつながりを大切にしていきたいと思います。

田無病院　基本理念と基本方針

基本理念

「楽しく生き、幸せに死ねる」地域医療と介護を目指します。

基本方針

① 急性期、慢性期、在宅を繋ぐ医療を提供します。
② 地域医療と介護の融合を目指します。
③ 患者さまとその家族の立場に立った医療と介護を提供します。
④ 職員が健康で楽しく働ける職場を目指します。

西東京市民祭り

11 月 8 日･9 日、いこいの森公園にて第 14 回西東京市民祭りが開催されました！あいにくの曇り空でしたが、今年は約 170 店舗近くの出店があり、他にも毎年恒例の農協による野菜無料配布や、イベントエリアでは元なでしこ JAPAN 選手のサッカー教室など、大変な盛り上がりとなりました。パレードの始まる直前は雨も降っていたのですが、関係者や参加者の「止んでくれ！」という思いが通じたのか、始まるころにはピタッと止み、パレードも無事に行われました。多くの観客の声援を受け、参加者みな思い思い楽しんでいたことがとても印象的でした。今年から緑秀会は構成団体として参加し、実行委員会への参加や救護班の派遣、テントでは介護相談や脳トレを行いました。また田無病院駐車場ではフリーマーケットも開催しました。

実行委員会

今年から緑秀会代表として実行委員会に参加し、5 回の会議へ出席しました。また当日は市民祭り本部にて、会場案内や落し物の受付、迷子や不明者の事務手続きなど行いました。市職員はもちろん、警察や消防、商工会、JA、シルバー人材、防犯協会、体育協会などなど、本当に多くの団体が参加しており、普段全く関わりのないような方々とも交流が持て、大変有意義な経験をさせて頂きました。西東京市民祭りを通じて得た経験を、これから緑秀会をより一層盛り上げていけるよう発揮していきたいと思います。

エバグリーン田無　榎本淳

介護相談

グリーンロードでは 11 月 8 日に介護相談、9 日はフリーマーケットを出展しました。2 日とも今にも雨が降りそうな生憎の天気でしたが、たくさんの人出でお祭りは大盛況のようでした。介護相談にもたくさんの人が訪れ、様々な相談を受け、地域の方との交流ができました。フリーマーケットでは、午前中は来店が少なかったようですが、閉店間近にたくさん売れたそうで、出店者もとても喜んでいました。また来年も参加したいと思います。

グリーンロード　西岡弘隆

フリーマーケット

今年もフリーマーケットの季節がやってきました！毎年病院の駐車場で、西東京市民祭りと同時開催しているのを皆さんご存知でしたか？

11 月 9 日、今年の出店は 3 組で、空模様が怪しい中テントの下で準備がスタートしました。案の定ポツリポツリと降り出した雨。この分ではお客さんはきてくれないだろうな･･･と思っていたら、販売開始前から常連さんがたくさん買ってくれました！昼からは雨も上がり、お客さんとのコミュニケーションを楽しみながら午後 3 時に終了。思った以上の売上げにびっくりしつつ、お腹も心もお財布も大満足の 1 日でした。差し入れを持ってきてくれた皆さん、ありがとう！

来年はもっと出店数を増やして、みんなで賑やかにやりましょう！

田無病院　医療福祉連携部　高岡里佳

脳トレ

11 月 9 日（日）市民祭り二日目の緑秀会ブースでは、「脳トレコーナー」として、いわゆる“頭の体操”を行いました。脳機能の改善のためにリハビリテーションにて使われる課題を、ご参加者に挑戦していただきました。小学生から 80 歳代まで、のべ 66 名の参加あり、おかげさまで盛況でした。認知症を予防することには、皆様関心が高いことをあらためて実感いたしました。写真は担当した病院リハビリスタッフと、写真撮影にも協力して下さった、ご参加の市民の方です。

田無病院　リハビリテーション部　石塚佳久

健康フェスタ

11 月 15 日（土）田無駅アスタ 2 階センターコートにて「第 6 回西東京健康フェスティバル」が開催されました！今回は天候にも恵まれ（ちなみに昨年は台風）、開店と同時に大勢の来場者が殺到。な、な、なんと！総来場者数 420 人を越える大盛況となりました。

安部副院長の「頭を守ろう！心房細動による脳梗塞予防！」の講演は満員御礼！リハビリテーション部石塚主任による歯切れのよい名司会で、会場は大いに盛り上がりました。

山田病院井出先生による「自宅でできるリラクゼーション法」の講演、西東京中央総合病院木屋･末定両副院長による医療相談も来場者が途切れることなく、会場は熱気に包まれていました。

この健康フェスティバルは、年 1 回、西東京市内 5 病院共催で実施、「病院職員による市民のための健康祭り」として確実に定着してきました。看護師を中心とした健康チェックや看護相談、各種測定をはじめ、医師による医療相談、講演会、検査技師による動脈硬化測定、栄養士、薬剤師、検査技師、リハビリスタッフ、MSW、ケアマネジャー等による専門相談、そして事務職による事務局運営。病院の垣根を越えて、市民の健康を守る取組みは、地域の方々から高い評価をいただいています。来年は「目指せ来場者 500 人！」、終了後の懇親会では一致団結し、最後は一本締めで閉会となりました。参加してくださった各部署の皆さん、本当にお疲れ様でした！

田無病院　医療福祉連携部　高岡里佳

施設紹介

田無訪問看護ステーション

田無訪問看護ステーションは、開設から20年が経過しました。これまでスタッフの努力・信頼・実績により今のステーションになりました。

病院、医療連携室、包括・居宅など在宅療養の基軸となるものが揃っているので、連携が取りやすく仕事のしやすい環境です。現在は4人の看護師が利用者・家族との交流をとり、個人の人生観に触れながらやりがいを持って仕事をしています。

また訪問栄養士による訪問指導・相談も始めています。

皆さんも利用者の笑顔を同行訪問で体験してみませんか？現在、訪問看護メンバーを募集しておりますので、職員や興味のある方はお知らせください。　　管理者　木村アキ

新入職員紹介

検査科　増井知実

四月に検査科に入職しました、増井知実です。

臨床検査技師10年目になります。前職では循環器中心の検査を担当してきました。

今後はこの経験を活かし、また、未経験の分野ではありますが、腹部・体表エコー等の習得を目指し、更なるレベルアップをしていきたいと思います。

まだまだ未熟者ではありますが、田無病院の職員として患者主体の医療を目指し、日々努力を忘れず、地域医療へ貢献して参ります。宜しくお願いします。

エバグリーン田無　ディケア家族会

11月30日エバグリーン田無プラザにてディケア家族会を開催しました。まずはご家族様と顔合わせしようという目的のもと、内容としてスライドショーと試食会、座談会を実施しました。スライドでは利用者様のディケアでのご様子を流し、試食会では様々な食形態を体験してもらいました。ご参加いただいたご家族様より、大変ご好評いただき、大成功だったと思います。今後もご家族にとって有意義な場となるよう、職員一同協力して毎年実施していきます！

編集後記

グリーンロードでは、平成26年10月1日より、ショートステイ、通所介護、訪問介護（介護予防サービスを含む）の各サービスにおいて『生計困難者等に対する利用者負担額軽減制度』の取り組みを始めました。この制度は、介護保険サービスの利用者のうち、所得が低く、生計が困難な方の利用者負担額の一部を区市町村と事業者が負担し、利用者の負担を軽減する制度です。利用にあたり各種申請が必要となりますが、サービス利用を希望される高齢者の方は、当施設までお問い合わせ下さい。

広報誌「グリーンレター」Vol.6 編集担当

社会福祉法人緑秀会　グリーンロード　事務主任　西岡　弘隆